

地域ふれあいもちつき大会



【甘軒家学区】

■世帯数：5,631 世帯

■人 口：13,123 人

■面 積：1.189k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・甘軒家小学校の体育館において、もちつき大会を開催している。参加者数は約 1,400 人。
- ・事前準備として、食の衛生管理と保健所等への所定の手続き、事故に対するマニュアルづくりをすることで、当日の安全で円滑な運営に役立っている。
- ・当日はもちつきだけでなく、大正琴とサクソ演奏も行う。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

地域で子どもたちが接することが少なくなってきたが、伝統行事のもちつきをすることで、高齢者および子どもや地域の人々との交流ができ、住民間の絆が深まる。

2 きっかけ、背景

子どもたちに古くからある日本の伝統を継承することを通じて、青少年育成を目的に平成元年から始めた行事である。区政協力委員会をはじめ、地域の各種団体の協力により円滑に運営されている。学区は東西に長くなっているが、学区の中央に位置する甘軒家小学校を会場にすることで、学区全体から満遍なく住民が集まるように工夫している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員
計約 80 人

(2) 運営協力

区政協力委員などが運営するため、後継者不足は心配ない。

4 実施のスケジュール

H24 年 12 月 8 日	会場づくり（案内看板の設置、 食事、下ごしらえ用の機の設置、 ごみ袋の設置、洗米）
-------------------	---

▼
12 月 9 日 もちつき大会開催



5 成果と課題

(1) 成果・効果

住民間の交流が深まった。年 1 回の行事なので、地域の人たちの交流の場として今後も長く続けていきたい。

(2) 苦労した点

食の衛生管理と安全の提供。

(3) 今後の課題・展望

大勢の参加者に満足してもらえる餅の量の把握に悩むところである。

(4) メッセージ・アドバイス

もちつき大会を実施したいという地域の要望があれば、資料の提供など適切なアドバイスをします。

